

燃油サーチャージなし

◆南部とは異なるヒンドゥー世界広がる北部スリランカとリゾートだけではないモルディブ共和国の素顔に触れる旅!◆

知られざる北部スリランカとモルディブ共和国 8日間

出発日	旅行代金
11月20日(木)	459,000円
2月5日(木)	459,000円
一人部屋利用追加代金	74,000円

◎利用予定航空会社：スリランカ航空。
◎添乗員：成田空港より全行程同行します。
◎ホテル：スタンダード～ファーストクラスの厳選ホテル。詳しくはお問い合わせ下さい。
◎食事：朝食6回・昼食6回・夕食4回(機内食除く)
◎海外空港諸税：旅行代金に含まれます。
◎最少催行人員：10名(最大18名)
◎旅券の残存有効期間：モルディブ入国時6ヵ月以上
◆旅行代金以外に下記費用を別途申し受けます◆
◎成田空港使用料・保安サービス料：3,160円
◎国際観光旅客税：1,000円
◎スリランカ電子査証ETA：要/無料(2025年6月現在)
◎査証取得代行手数料：4,400円(税込)
◎燃油サーチャージ：なし(2025年6月現在)

◆知られざる北部スリランカの見所へ◆

スリランカの人口のうち約7割がシンハラ人、2割弱をタミル人であり、タミル人は主に島の北部を中心に居住します。両者は古代より混住してきましたが、イギリス植民地時代にタミル人を重用する分割統治政策がとられた事、及び独立後にシンハラ人優遇政策がとられた事により、民族間の対立が高まり、1983年より2009年に至るまで内戦状態が続きました。その内戦も終結、ホテルや道路など観光インフラ整備も進み、多くの観光客が訪れるようになりました。北部地域の中心ジャフナには、タミル人が信仰するヒンドゥーの神々を祀る神殿など歴史的に重要な見所が点在します。南部の仏教世界とは全く違った様相です。また、内戦中は立ち入り禁止となっていたウィルパットゥ国立公園は、スリランカ最大規模。アジア象、ナマケグマ、スリランカ・ヒョウなど多くの哺乳類が生息しています。訪れる観光客はまだ多くないため、ゆったりとサファリを楽しむことが出来ます。

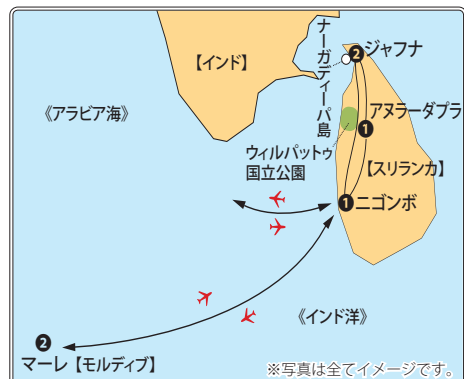


ナッルール・カンダスワミ寺院/ジャフナ



ナーガ・プーシャニ・アンバル寺院
ナガディーパ島

ナマケグマ
ウィルパットゥ国立公園



※写真は全てイメージです。

都市名	スケジュール
1 東京 コロンボ	■午前、成田空港より、スリランカ航空直行便にて、コロンボへ向かいます。 ■着後、ニゴンボのホテルへ。 〈ニゴンボ泊〉 日 月 火
2 ニゴンボ (アウカナ) ジャフナ	■午前、スリランカ北部の中心地ジャフナへ向かいます。 ■途中、スリランカ三大仏像の一つで5世紀建造の アウカナ・ブッダ 〇に立ち寄ります。 〈ジャフナ泊〉 水 木 金
3 ジャフナ滞在 (ナーガディーパ島)	■終日、 ジャフナ郊外スリランカ北部の観光 。スリランカ最北端ポイント・ベドロ〇、無色のゴブラムがシンボルのマヴィッダプラム・カンダスワミ寺院〇、仏陀も来島した ナーガディーパ島 ではナーガディーパ・ヴィハーラ寺院〇とナーガ・プーシャニ・アンバル寺院〇など。 〈ジャフナ泊〉 土 日 月
4 ジャフナ アヌラダプラ	■午前、 ジャフナ市内観光 。ジャフナで最も重要なヒンドゥー寺院であるナッルール・カンダスワミ寺院〇、オランダによって築かれたジャフナ・フォート〇、見事な英国様式の特徴が見られる県庁跡〇など。 ■午後、アヌラダプラに向かいます。 〈アヌラダプラ泊〉 火 水 木
5 アヌラダプラ (ウィルパットゥ国立公園) コロンボ マレー	■朝、 ウィルパットゥ国立公園のドライブ・サファリ をお楽しみ下さい。アジア象、ナマケグマ、ワニ、鳥類など多種多様な動物が生息することで知られています。 ■午後、コロンボの空港へ向かいます。 ■夜、空路、モルディブ共和国の首都マレーへ向かいます。 〈マレー泊〉 金 土 日
6 マレー滞在 (リゾート・アイランド)	■午前、 世界一の人口密度を誇る首都マレー市内観光 。アジアの一国としてのモルディブをご覧いただきます。国内最大のモスクであるイスラミック・センター〇、モルディブ最古の建造物フル・ミスキー〇、モルディブの歴史や文化を展示する国立博物館〇、コロニアル様式の旧大統領官邸〇など。 ■午後、チャーター船にて 北マレー環礁または南マレー環礁のリゾート・アイランド体験 へ。リゾートホテルの施設をお使いいただき、シュノーケリング(実費要)などをお楽しみ下さい。リゾート地としてのモルディブを満喫します。 〈マレー泊〉 月 火 水
7 マレー	■午前、 マレーの隣の住民島ビリンギリ島 にご案内します。ローカル島独特ののんびりとした雰囲気をお楽しみ下さい。 ■午後、空路、コロンボ乗り継ぎ、帰国の途へ。 〈機中泊〉 木 金 土
8 東京	■朝、成田空港着。通関後、解散。

※場所柄、お一人様が二席お使いいただける大型バスはご用意出来ませんので、お含みお下さい。

※第6日目、リゾート・アイランド体験においては、シュノーケルセットレンタルやリゾート主催のアクティビティは別料金となります。

※モルディブはイスラム教が国教のため、アルコール類の販売はございません。持ち込みも禁止されています。

◆モルディブ共和国を知る◆

モルディブ共和国は、26の環礁と1200の島々で成り立つ群島国家。そのほとんどは無人島で観光地とされているのはその内の約100の島のみ。“神様が海に散りばめた真珠の首飾り”と称されるほど美しい島々は、世界有数のリゾート地として多くの観光客が訪れ、その数は人口を上回るほどです。面積:298km²(淡路島の約半分)、人口:55万人(2020年)、首都:マレー、民族:モルディブ人、言語:ディベヒ語、宗教:イスラム教、政体:共和制、略史:1965年7月 英国保護国から独立。

★様々な角度からモルディブ共和国にアプローチ★

首都マレーは東西約2.5km、南北約1.5kmの小さな島で、モルディブ全人口の約四分の一にあたる10万人もの人々が居住し、世界一の人口密度といわれています。ビルが密集し、金色のモスクや古い墓跡、活気あふれるフィッシュマーケットなどリゾート地ではない、アジアの一国としてのモルディブが垣間見えるのです。また、白砂の砂州・サンドバンクを訪れ、ビーチ・リゾート体験をしたり、住民島ビリンギリ島を訪れ、ローカル感溢れるのんびりとした風情に触れたり、モルディブを様々な角度からご覧いただけます。



イスラミック・センター/マレー



世界一の人口密度：首都マレー



北または南マレー環礁のリゾート・アイランドも訪れます。
訪問リゾートの一例：アダーラン・プレスター・ヴァッドゥ



のんびりしたローカル感溢れる住民島ビリンギリ島

イヤホンガイド・サービスを使用します。

昼食時、夕食時にドリンク・ウォーターをサービスします。

より快適な、価値ある旅のご案内

●国内線の乗り継ぎについて

- ◇大阪、名古屋、福岡、札幌などからの国内線でご出発の場合、追加料金にて手配を承ります（一部コースを除く）。料金につきましてはお問い合わせ下さい。（別途、お席の確保が必要となります。）
- ◇国内線をご利用の場合、国内線の遅延や、乗り継ぎ不可能な時、座席を確保できない時、他の交通機関を利用した時、羽田経由の場合の成田空港までの交通費、宿泊が必要となった時の費用等、ご出発とご帰国時の国内における諸費用はお客様のご負担となります。

●航空機及び移動について

- ◇利用航空会社は、日本発着便を原則として表示しており、乗り継ぎを必要とする時の航空便や、旅行地で空路移動する場合の航空便は、他の航空会社となることもあります。又、日程表の空路移動表示は出発地と最終目的地のみで示されております。
- ◇交通機関の遅延や、不通、スケジュール変更等により、目的地での滞在時間の短縮や、訪問地の変更、取り止め等が生じる場合の責任は負いかねますが、出来る限り当初の日程内容に従った旅行サービスをお客様がお受けいただけるよう努力致します。
- ◇航空便の座席（隣合わせ、窓側、通路側等）については、ご希望に添えない場合もございます。又、座席の混み具合等によりご同伴の方でも隣り合わせのお席にならないこともございます。
- ◇僻地や列車等での移動でボーターがない場所では、お客様にご協力をいただきご自身のお荷物をお運びいただくこともございます。

●利用航空機について（日本発着便）

- ◇スリランカ航空。

●日程中のマークの読み方

- ☐：朝食、☐：昼食、☐：夕食、☐：機内食、☐：食事なし
- ：入場観光、○：下車観光、△：車窓観光

●時間帯のめやす

04:00	06:00	08:00	12:00	13:00	17:00	19:00	23:00
深夜	早朝	朝	午前	昼	午後	夕刻	夜

●ご宿泊について

- ◇お一人で参加され相部屋を希望し、お相手の方が見つからなかった場合は、**一人部屋利用追加代金の半額にて**、お一人部屋をご利用いただけます。但し、ご出発日の60日前までにお申込金のお手続きを完了されたお客様に限ります。尚、相部屋の方の、禁煙・喫煙、同年代などの希望には添えません。また、お申込後「相部屋→一人部屋」へ希望を変更することは原則不可となります。

- ◇シングル・ルーム（お一人部屋）をご利用の場合、ヨーロッパスタイルのホテルでは、お部屋が手狭だった浴室の設備がシャワーのみの場合がございます。
- ◇国によっては、二人部屋のお一人での使用も承ります（別途、追加料金が必要）が、地方都市や混雑状態などによりお一人部屋になることもございます。また、ホテルによっては、ダブルベッドの場合もありますので、ご了承下さい。
- ◇三名様で一室をご利用の場合は、二人部屋に簡易ベッド一つ入れた状態でご利用いただくため、お部屋が手狭となります。また、旅行代金の割引もございません。尚、旅行中の一部のホテルで簡易ベッドをご準備できないこともございます。その場合、お一人部屋（追加料金が必要）をご利用いただくこととなります。
- ◇お部屋のベッドは、二名一室を利用基準に、ベッドが二台のツインルームをご用意しますが、地方都市や、古いヨーロッパスタイルのホテルでは、二つのベッドマットが離れていないジャーマン・ツインタイプのお部屋もございます。
- ◇バスルーム（浴室）は、地方都市では、お湯の出が悪かったり、シャワーのみのお部屋となります。
- ◇ホテルの部屋割りは、ホテル側で前もって割当ており、グループやご家族旅行の場合でも、隣室や同階のお部屋をご用意できないこともございます。又、伝統や格式あるヨーロッパのホテルでは、それなりの雰囲気や味わっていただける反面、部屋により広さや調度品が異なったり、設備面で機能性を欠く場合もございます。

屋食時、夕食時にドリンク・ウォーターをサービス

場所によってはガス入りとなる場合もございます。

便利なイヤホン・ガイドサービスを使用

添乗員、ガイドから離れていても説明が聞けるイヤホン・サービスを利用し、密状態を避けます。

●個人情報の取り扱いについて

- ◇弊社は旅行申込の際にご提出頂いたお申込書に記載された個人の情報に関しましては、お客様と弊社との連絡に利用させて頂く他、当該旅行の実施に関わる関係諸機関へ必要な範囲内で提供させて頂きます。また、弊社の旅行商品の開発、ご案内などで利用させて頂く場合もございます。

●海外渡航関連情報について

- ◇訪問国によっては、外務省より「海外危険情報」など、渡航に関する情報が出されています。それら情報に関しては以下でご確認下さい。
- 外務省海外安全ホームページ <http://www.pubanzen.mofa.go.jp/>
- 厚生労働省海外衛生関連情報 <http://www.forth.go.jp/>

- 確定した航空会社の便名、ホテル名等は、ご出発日の前日迄にお渡しする確定書面でお知らせ致します。尚、お問い合わせ頂ければ手配状況についていつでも説明申し上げます。

◇ご協力とお願い◇

団体旅行は、楽しい旅をしていただくためにお客様同士の心配りが大切です。バス移動の際の前方座席の連日の独占は避け、カメラ・ビデオの撮影マナー、喫煙マナー、食事マナーなどに気を配り、お互いに譲り合い、公序良俗を守り、気持ちよく旅ができるよう、皆様のご協力をお願い申し上げます。

ご旅行条件（要旨） ご旅行代金の内訳、お取消料などについて、旅行条件を十分にお読み下さい。

この旅行は株式会社旅のデザインルーム（以下当社）が企画・募集し実施する企画旅行であり、参加されるお客様は当社と企画旅行契約を締結することになります。当社は旅行日程に従ってお客様が運送・宿泊機関等の旅行に関するサービス（以下旅行サービス）の提供を受けることができるように、手配することを引き受けます。この書面は、旅行業法第12条の4に定める取引条件説明書及び同法12条の5に定める契約書面の一部となります。旅行契約の内容・条件は別途お渡しする旅行条件書（全文）、ご出発前にお渡しする最終日程表（確定書面）によります。お申込の際は、旅行条件書（全文）をお受け取りの上、必ずご確認下さいませようお願い申し上げます。

●旅行代金に含まれるもの

- ◇旅行日程に明示した運輸機関の運賃、食事料金、観光料金（バス料金・ガイド料金・入場料）、宿泊料金二名一室を基準）及び税・サービス料、海外空港諸税、スーツケース一個の運搬料金、団体行動中のチップ、添乗員付コースはその同行諸費用。以上の費用は、お客様の都合により、一部利用されなくても原則として払い戻しはいたしません。

●旅行代金に含まれない物

- ◇上記の他は旅行代金に含まれません。その一部を例示いたします。超過手荷物料金、お一人部屋を利用される場合の追加料金、希望者のみ参加されるオプション・ツアーの料金、渡航手続関係諸費用（旅券印紙代、手続代行料金など）、日本国内の空港施設使用料・保安サービス料、国際観光旅客税、燃油サーチャージ、国内におけるご自宅からツアー集合及び解散空港間の交通費・宿泊費、クリーニング代・電報電話料金・ホテルのボーイやメイドへのチップ、日程明示外及び別途追加の飲食費、他一切の個人的性質の諸費用。

●お申し込みに関して

- ◇旅行中に特別な手配を必要とする方は、お申込みの時にその旨お申し出下さい。コースによっては、ご参加いただけないこともございます。
- ◇特定の目的又は、特定の旅客層を対象とした旅行については、ご参加いただけない場合もございます。
- ◇他のお客様に迷惑を及ぼすおそれがあると当社が判断する方のお申込みはお断りすることもございます。

●旅行代金のお支払い

- ◇旅行代金は、出発日の21日前までにお支払い頂きます。

●取消料

旅行解除期日	旅行代金	取消料（お一人）
ピーク時の旅行（41日前までは不要） ●40日前から31日前までの取消し		旅行代金の10% （限度額5万円） 50,000円
その他の期間の旅行（31日前迄不要） ●30日前から21日前迄の取消し	15万円以上 30万円未満 15万円未満	30,000円 20,000円
以下は全ての旅行に適用 ●20日前から3日前までの取消し		旅行代金の20%
●前々日から当日		旅行代金の50%
●無連絡不参加及び旅行開始後		旅行代金の100%

- 「**ピーク時**」とは 12/20～1/7、4/27～5/6 及び 7/20～8/31 をいいます。

- 取消料の対象なるお支払い対象旅行代金とは**、旅行代金と追加代金（一人部屋利用追加代金・航空機の等級変更による差額など）の合計額です。

●同部屋予定の方の取消に伴う一人部屋追加代金について

- ◇配偶者・友人など同部屋予定のお相手の方がお取消された場合、結果的にお一人でお部屋を利用することになる方は、**一人部屋利用追加代金のお支払いが必要となります。**

●旅行条件・旅行代金の基準

- ◇この旅行条件は2025年5月30日を基準としております。旅行代金は2025年5月30日現在有効な航空運賃・適用規則に基づいて算出しています。尚、旅行代金の変更について定めた当社約款第13条第1項から第4項の適用に関し、幅運賃制であるIIT運賃（個人包括旅行運賃）を適用した旅行は、幅の範囲内での航空運賃の増額又は減額があっても当該旅行の代金の変更は致しません。詳細については、当社の旅行業約款をご覧ください。又、当社はかかる場合でも旅行の再実施は致しません。

●旅程保証

- ◇旅行日程に重要な変更が行われた場合は、旅行業約款の規定により、その変更の内容により変更補償金をお支払い致します。

この条件に定めのない事項は当社旅行業約款によります。当社旅行業約款をご希望の方は、当社にご請求下さい。

◆◆お申し込みからご出発まで◆◆

- 1) お問い合わせ：ご関心をお持ちのコースをお電話またはメールでお知らせ下さい。詳しい日程やご旅行条件が記載されたパンフレットをお送りいたします。
- 2) お申込み手続き：ご希望のツアーの残席状況をご確認の上、お電話でご予約下さい。その後、5日以内に「お申込書」をお送り下さい。あわせて「お申込金」5万円（ご旅行代金30万円未満のツアーの場合は3万円）を弊社口座にお振込み下さい。「お申込書の提出」と「お申込金の入金」をもって正式申込みとなります。
- 3) 残金のお手続き、保険・査証手続き：旅行代金はご出発の21日前までにお支払い下さい。査証が必要なコースにお申し込みの方は、旅券など必要書類を当社までお送り下さい。
- 4) 旅程表などの送付：確定した航空会社の便名や発着時間、宿泊ホテル名、ご集合の案内、ご旅行先の現地事情（旅先の気温、服装、携行品、通貨）などをひとまとめにした『旅程表』をご出発の7日前までにお送りいたします。
- 5) 同行添乗員よりお電話：ご出発の2～3日前に、お世話をさせていただきます添乗員より皆様へ最終打合せのお電話を申し上げます。ご旅行に先立ち、ご不明な点などございましたらご遠慮なくご質問下さい。
- 6) いよいよご出発：お忘れ物のないように、集合場所に余裕をもってお出掛け下さい。

- 旅行業務取扱管理者とは**、お客様の旅行を取り扱う営業所での取引の責任者です。担当者からの説明にご不明な点がございましたらご遠慮なく、下記旅行業務取扱管理者にご質問下さい。